



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 成学社
代表者 代表取締役社長 太田明弘
(JASDAQ・コード2179)
問合せ先 取締役 藤田正人
電 話 06-6373-1595

特別損失の計上ならびに通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）の連結決算において、特別損失（減損損失）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 30 年 3 月期の業績予想値と実績値との間に差異が生じたので併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容について

(1) 特別損失の内容

収益性の低下による減損の兆候が認められる教室に係る固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 90 百万円を特別損失として計上いたしました。

(2) 業績に与える影響

本日公表いたしました「平成 30 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

2. 平成 30 年 3 月期の業績予想値と実績値との差異について

(1) 連結業績予想値と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	11,609	191	322	162	29.36
当期実績 (B)	11,243	20	317	102	18.49
増減額 (B - A)	△365	△170	△5	△60	
増減率 (%)	△3.1	△89.2	△1.6	△37.0	
(参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	10,888	206	267	132	23.94

(2) 個別業績予想値と実績値との差異について

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	11,018	262	109	19.79
当期実績 (B)	10,876	332	179	32.45
増減額 (B - A)	△142	69	69	
増減率 (%)	△1.3	26.7	63.9	
(参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	10,398	214	95	17.35

(3) 差異の理由について

<連結業績>

売上高は、学校卒業を迎える中学3年生、高校3年生の比率が高まったことにより期末にかけて塾生数が計画に及ばない状況が続いたこと、7月に連結子会社で事業を開始した「Kaisei English Academy」の生徒数が伸び悩んだことが影響し、予想値を下回ることとなりました。営業利益は、費用の大部分を占める人件費は予想値を下回ったものの、売上高の計画未達が大きく影響し、予想値を下回ることとなりました。経常利益は認可保育所の開園に伴う補助金収入を計上したことで持ち直したものの、減損損失を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は予想値を下回ることとなりました。

<個別業績>

個別業績についても、連結業績と同様の差異が生じております。なお、平成29年7月21日付で開示いたしました「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」で公表したとおり、平成29年10月1日をもって完全子会社である株式会社個夢を吸収合併したことにより、特別利益（抱合せ株式消滅差益）52百万円を計上しております。

以上